

分科会 17

家族のピアサポート

柏木 彰（横浜市中区家族会みなと会/家族学習会普及事業企画委員）
倉澤政江（横浜市西区家族会もみじ会/家族学習会普及事業企画委員）
井汲悦子（横浜市栄区家族会さかえ会）
平野章夫（横浜市鶴見区家族会のぞみ）
天川智子（NPO 法人地域精神保健福祉機構・コンボ）

家族のピアサポートの活動として、「家族による家族学習会」を 2007 年度から実施しています。

今年度は 9 年目を迎え、全国で 50 所以上の家族会が実施予定で、都道府県レベルでの取り組みも増えてきています。この分科会では家族学習会の概要と普及状況、参加者・担当者としての体験談や新しい取り組み状況の報告をしました。後半には家族学習会のデモンストレーションを行いました。この分科会の参加者は 50 名ほどで、内訳としては、家族の方、支援者、当事者の方もいらっしゃいました。

◆ あいさつ・演者紹介・家族学習会の現況について（約 10 分）

- ・ 柏木が司会進行役を務め、出演者 5 名の紹介、そして家族学習会の主旨と 2007 年開始以来の経緯、横浜市精神障害者家族連合会での 6 年間の取り組みと普及状況の話をしました。

◆ 家族による家族学習会の概要・取り組み状況の報告（約 50 分）

- ・ 「家族学習会とは」（倉澤）：学習会の構成、進め方、目的や姿勢、家族学習会で大切にしている 7 つのことなどを、実際の経験をふまえてわかりやすく説明し、参加者の理解を得ました。
- ・ 「家族学習会を体験して」（井汲）：参加者としてとても大事に迎えられていると感じたこと、生き生きと話す担当者を見て元気が出たこと、そして担当者役では参加者が元気になっていく姿を見て力が湧いてきたことなど、参加者・担当者、両方の立場からの体験談を披露しました。
- ・ 「お父さんのための家族学習会」を体験して（平野）：2014 年度横浜市精神障害者家族連合会主催で行われた父親を対象にした学習会について、担当者としての立場からの詳しい報告がありました。
- ・ 「きょうだい」を対象とした家族学習会の取り組み（天川）：2012 年度よりコンボで実施されている「きょうだい家族学習会」3 年間の取り組み状況と必要性についての報告、今年度開催日程の紹介をしました。

◆ 家族学習会のデモンストレーション（約 60 分）・質疑応答（約 20 分）

- ・ 会場から参加家族を 5 名募り、4 名の出演者が担当者役（リーダー：平野、コリーダー：倉澤・井汲・天川）になり、家族学習会の一部をデモとして行いました。
- ・ 父親の立場の方、母親の方、当事者でありきょうだいである方や配偶者の方など、様々な立場の家族が参加されました。家族学習会テキストを輪読（P10～P12、P13～P16）、担当者のリーダー・コリーダー役はチームワークを活かし、約 1 時間の短いデモでしたが、参加者の自己開示や前向きな発言も出て、家族同士だからこそできる家族学習会の良さを展開できました。
- ・ 家族会の方からの質問、当事者の方や病院 OT からの感想などがあり、出演者側と参加者が一体となった盛り上がりが見られました。

《柏木 彰（横浜市中区家族会みなと会/家族学習会普及事業企画委員）》